



学校だより

飛躍

平成19年3月1日

NO. 12 (NO. 32)

狛江市立緑野小学校

<http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

1年間のまとめの時期となりました

校長 佐藤正志

3月に入り、平成18年度も残すところ3週間余りとなりました。今、各学年では、今年度のまとめをしながら、4月の進級・進学に向けた準備の最中です。

6年生は、卒業文集の編集も順調に進み、体育館に掲げる校歌のレリーフも彫り上がりつつあります。また、4日（日）には、「なかのZERO」で行われる東京都管楽器演奏会に参加します。小学校生活最後のブラスバンド演奏会、楽しい思い出の一つにしてほしいと思っています。

5年生は、総合的な学習の時間で車椅子バスケットを体験し、障がいを克服してがんばる方々の姿に感動しました。

また、4月から始まるブラスバンドの楽器の分担も決まり、6年生から演奏方法を引き継いでいるところです。



朝会の6年生の演奏を最後まで聴く5年生

4月から6年生になる5年生にとって、自分の役割に責任をもつことや仲間と協力することの大切さなどを学び、緑野小学校の最高学年になる心構えをつくる場にしたいと考えています。

9日（金）には6年生を送る会が5年生を中心に行われます。6年生から5年生に、学校の中心が移っていくのです。

また、卒業式に向けての練習も始まります。昨年と同様、小学校の最後を締めくくるのにふさわしい、整然とした中での感動的な卒業式にしたいと思っています。

低・中学年も、学習と生活の両面で、1年間のまとめをするとともに新年度に向けての心構えをつくっていきます。様々な面でご協力いただくことも多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

2月の行事から

6日（火）交流スポーツ大会（5・6年）

5・6年生が混成チームを作り、ドッジボールで交流をしました。楽しい2時間でした。

7日（水）校内研究授業 1-3 五十嵐学級・2-1 榎園学級・えのき学級

2年生が地域の方に教えて頂いた昔遊びを1年生やえのき学級のみんなに教え、楽しく活動できました。

13日（火）サケ多摩川放流（2年）

2学期から世話をしてきたサケの稚魚を多摩川に放流しました。元気に海まで行けるといいですね。朝日新聞・読売新聞にもその様子が掲載されました。

16日（金）狛江保育園児学校見学

来年の1年生が見学に来ました。よろしくね。

17日（土）学校公開道徳授業地区公開講座
特別支援教育講演会

21日（水）生活科見学（2年）調布郵便局

23日（金）えのき・いずみ合同お別れ遠足 「キッザニア」

6年生にとっては最後の遠足です。一緒に宿泊に行った一小いずみ学級のみんなと仲良く行きました。

26日（月）3年クラブ見学

お願い

3月22日は本校第2回卒業式となります。当日は5・6年生の出席となり、1～4年生はお休みとなります。放課後クラブに行く児童以外は学校に来ません。卒業生に記念のお花等を渡すことについてはご遠慮下さい。

緑野小学校ホームページでも学校の様子をお知らせしています。ご覧下さい

URL <http://www.komae.ed.jp/ele/midorino/>

特別支援教育講演会

首都大学東京教授 浜谷直人 先生

「子どもを見る目を変えよう
～困った子から、困っている子へ～」



1時間半ほどの講演と質疑があり、大勢の方に聞いて頂きました。

講演内容は

- ・ 軽度発達障がいのある子どもたちの困難さ
- ・ パニックになる原因
- ・ 対応の仕方
- ・ 学校での協力体制
- ・ 自尊心とプライド
- ・ パニックからの立ち直り
- ・ 学級での対応

大勢の方が熱心に聞かれていました。講演は親として子どもとどう接するのか考えさせられる話でした。その要点は HP 上に挙げてあります。詳しくはそちらをご覧ください。

当日、聞かれた方からこのような感想も寄せられました。

- ・ 浜谷先生の講演会は、大変率直で現実的なお話が多く、とても参考になりました。
- ・ 子どもに対する接し方も再確認いたしました。
- ・ 講演は具体的で分かりやすかったです。
- ・ 学校でも力を入れて連携を取られていることを感謝しています。このような講演を忙しい方も参加できるような日程で行って頂きたいです。
- ・ 子ども達の発するメッセージ（怒ったり、暴言をはいたり、暴力をふるったりとか）に親がどれだけ真剣に受け止めることができるかがどんなに大切かを改めて考えさせられる講演でした。

他にも多数の感想を寄せて頂きました。有り難うございます。学校も皆様と連携をとり、子ども達を指導して参りたいと考えています。これからもご協力をお願い致します。